

鎌倉市訪問介護事業者連絡会 勉強会 アンケート集計結果 「鎌倉市事業者アンケート報告と新総合事業についての勉強会」

開催日時 平成28年1月26日 18:30~20:30

参加者人数	参加事業者数	回収枚数
42名	30か所	40枚

1. 役職について教えてください。(複数回答可)

管理者	サービス提供責任者	ヘルパー	その他	合計
19	25	5	4 ケアマネ① 生活支援サポーター① 代表②	53

2. 本日の勉強会は参考になりましたか？

とても参考になった	参考になった	参考にならなかった	どちらとも言えない	合計
9	26	0	5	40

- まだ少し判らないところがあった
- まだはっきりしていないので、グレーゾーンが多すぎて判らないところがある
- まだ漠然とした状態ではあります。
- 市の新事業の内容がなかなか見えてこない状態だった所に同じ事業で日々頑張っている仲間が話合えて良かった。
- 皆さん同じように不安を抱えている事が判って良かった。
- 他事業所の意見が参考になった。
- 鎌倉市役所職員の方の忌憚のないお話が判りやすかったです。
- 市からもっと明確な話を伺いたかった。
- 鎌倉市には事業所が少ない理由が地域性から来ている事、高齢のヘルパーが多いこと等の理解が出来た。
- アンケート結果等、とても興味深いものでした。

3. 新総合事業に対して貴事業所では、検討している事柄はありますか？

検討している	特に検討していない	判らない	無回答	合計
5	15	15	5	40

- 知りたいところが、まだはっきりしないので、まだ何とも言えない。
- 説明会には昨年参加したが、何も決まってない状況で話し合えなかった。
- 29年度にはっきりするという事なので検討は無理。
- 具体化されていかないと何とも言えない。
- 判断基準が判らない。
- これから検討していく。
- いろいろと考える事はあっても、話し合いを持つ暇なく訪問が入っています。
- 今後の事を考えると、行うようにしなければと思う。
- 自費の部分があり、その方にあったケアの部分では、安ければ使ってあげたい。
- プロのトレーナーによる運動指導。
- 介護保険法から考えるのではなく、日常生活の中から、すべきことを考えています。

4. 次回「市との調整に向けての検討会及び事業者意見交換会＝2/23（火）」で話 合いたい内容や、疑問点・ご要望・ご意見等をお願いいたします。

- 鎌倉市内の事業所が【すべて】Aに手を挙げたらどうなりますか？
- 鎌倉市と他市町村と複数から指定を受ける事が出来るのか？→解決済み
- 介護保険外のサービスを、緩和した事業者に認めていくのか？
- チェックリストで、どういう人がAになり、Bになるのか？
- チェックリストについて；内容・判断基準。
そもそも認定を受けるかチェックリストにするかの区分けを利用者の希望通りにできるのか？
- チェックリストの内容

（※市より次回「チェックリスト」を閲覧できるとのお話がありました。）

- 市と地域包括支援センターがどのような形で連携していくのか？
- 多様なサービス⇔介護保険法
- 介護予防に対する考え方、理解の周知はされるのか？（利用者・多様な事業者に対して）
- 多様なサービス主体の事業者が参入することにより「自立支援や尊厳の保持」といった介護保険の理念は守られるのか？
- 生活支援サポーターについて、細かく内容（今、何を一番受けているのか）を知りたい。
- 訪問型サービスAについて、もう少し具体的に、どうなっているのか知りたい。
- 新総合事業内容が細かい部分が判断できない。
- 難しい内容なので聞きたいこと沢山ありますが、何？
- 内容が、まだよく判らない。実際にすでに実施している他市の状況なども知りたい。
- 「多様なサービス」をすでに実施している自治体の実施例が知りたい。
- 多様なサービス②訪問型サービスAの事業者指定を、市から受ける場合の手続きの仕方や、割合、報酬について、具体的に案を出して欲しいと思います。
- 現在、要支援の人が受けているサービスは過保護だと思う。できる事までヘルパーがやっているケースが多すぎると思います。「できない事」ではなく、「できる事」をもっとチェックしていく必要がある。
- 総合支援の人も支援活躍する場を、地域ごとに行ってはどうか？

- 仕分けのボーダーラインをはっきりして欲しい。
サービスの細かい分け方をはっきり決めて下さい。
- 今後の方向性等をもっと明確にして欲しい。金額的なところも含めて。
- ①②の生活の内容が変わらないと思いますが変える必要があるのか？
- 『生きる力』を支援する生活支援に財源（予算）振り向けていただきたいです。
- 支援の報酬では、事業所にとっては苦しい現在、自費対応している金額程度は必要と感じている。
- 金額もちろんであるが、内容。ボランティア的な内容で、ヘルパーの時間がとられてしまい、人出不足を助長するものであってはならないので、明確なものがないとならない。鎌倉市独自であっても明確にして欲しい。
- もう少し、具体的な物を市から出していただかないと、あまりに漠然としていて考えをまとめにくい。
- 利用者が負担金を～%かを設定するという条件で、利用者負担金を市が訪問介護事業所に代わって徴収して欲しい。
- 訪問介護のヘルパーが少ない。又専門性を持ったヘルパーがすくないので、市の総合事業に参加しても、介護報酬が低いとヘルパーさんがやらないのではないのでしょうか？
- ほぼ何も決まっていない現状において、話し合いを行う事は難しいのではないかとテーマとして絞り込みがある程度あると話合いやすいと思います。
- 事業所で働いている人でさえ、新しい総合事業について判っていないので、ヘルパーにも話しができない。利用者がヘルパーに聞くが答えられない。

5. その他、どのような事でもよいので、本日のご感想をお願いいたします。

- 総合支援事業について勉強できてありがたかったです。
- 他事業所の皆さんとお話できて良かったです。
- いろんな意見が聞けて良かったです。
- 何となく内容理解できた。
- どの事業所も考えている事が、大枠で一緒であると判り安心しました。市役所に思いや意見が届くと良いと思います。
- 当面は変わらない現状が確認できたことは、良かったと思います。
- 他の訪問介護事業の方と意見交換ができて有意義でした。
- 来月もぜひ参加したい。
- 研修の開催ありがとうございました。又よろしく願いいたします。
- グループ分けしたのは良かったです。
- 今後もこのような勉強会を続けて頂ければ、参加していきたいです。
- 初めてわかることが多く、これから学んでいきたいと思います。
- 支援機構の理事長さんのとても熱い情熱が伝わりました。
- 国のイメージは？後期高齢者を支える身体介護・地域包括ケア。
専門性ということで、支援の量を狭める事にならず、最後に理事長さんの話しにあったような「直接支援していない他の5日」を支える事を考えたい。

- アンケート結果はとても興味深いものです。今後の事業所のあり方を考えていかななくてはと思います。
- 連絡会の事業所アンケートの集計等、大変な作業だと思いましたが、とても判りやすく集計表にしてください、ありがとうございました。
- アンケートの報告ありがとうございました。大変興味深く拝見しました。市の方針が固まり次第、又勉強会やって下さい。

- 他の市町村で開始している例をいくつか公表して欲しかった。
- 今回はもう少し、前に進んだ話だと思ってきました。横浜・横須賀は始まっているのですから。
- 多用なサービスが加わることで、今の訪問介護の形が変わってくると思うので、これからどう変わっていくか不安だなと感じます。

お客様が、私たちのように不安な気持ちにならなければよいのですが・・・。

重要な機会を作ってください、ありがとうございました。

- 本当に困っている在宅生活者を、見捨てないような事業にして欲しい。
- 金額設定はやはり、重要な要因である。
- これ以上事業所がつぶれないような内容にして欲しい。
- 鎌倉市は、どうするか、良い地域にするという事を考えていくなら、やはり、ある程度の報酬は守られないと、仕事として成り立たないと、いい介護はできない。
- 鎌倉市役所職員の方の話は決まっていないので、話ようがないのでしょうか・・・ぴんと来なかった。もう少し具体的なテーマ→それに対しての話し合いができればと思います。
- 鎌倉市から何も説明する事が無い（総合事業についての市の案等）事に驚きました。「事業所の仕事を奪う事ではありません」という発言（市担当者）にも驚きました。今後のヘルパー数が下がり、介護保険財源も減少傾向の解決の為の総合事業だと認識していたもので・・・。